

プログラム

10:00-10:20 受付
10:20-10:30 開会 オリエンテーション

10:30-11:10

基調講演 「豊かに生きる・幸せに生きるを考える」

松本哲（社会福祉法人みぬま福祉会川口太陽の家施設長）

経済効率・成長至上主義の中で一人一人が地域社会や組織の中で細分化されてきました。その結果、乗り遅れる人、負け組と言われる人たちが存在するようになりました。表現活動を通して、豊かに生きる・幸せに生きるを、あらためて考えていきます。

11:10-12:40

各論① 「福祉施設がつくる商品とは」

杉千種・山口里佳（con*tio）

障害者アートの発展にともなって、アートグッズなど商品への注目も年々高まっています。全国様々な場所で生まれているユニークな福祉商品の魅力を伝えながら、商品開発のサポートもしているコンティオが、表現活動とはまた違ったアプローチが求められる商品づくりについて、その意義や可能性をお話します。

各論② 「著作権はコワくない！」

岩本憲武（弁護士／モッキンバード法律事務所）

著作権という言葉は、広く知られています。しかし、アートの現場では、その権利の内容や、どのようなことに気をつけたらよいのか戸惑うことも少なくありません。障害者アートをめぐる権利について基本的な知識をお伝えして、障害のある方の権利を守り、その創作活動を支える方法を考えます。

13:45-15:00

活動紹介 「埼玉県内の施設間のつながり、広がり、深まり」

石平裕一（NPO 法人カウント5 代表）
野本翔平（NPO 法人 CIL ひこうせんスタッフ）
豊田亜紀（多機能型事業所わくくすスタッフ）
宮本恵美（工房集管理者）

埼玉県内でアートに取り組んでいる福祉施設の実践・活動紹介、埼玉県障害者アートネットワーク TAMAP ±0（タマップ プラマイ・ゼロ）の立ち上げについてなど、埼玉県の障害者アートがすごいぞといわれる秘密を福祉施設実践者の立場からお話します。

15:15-16:45

ディスカッション 「アートの本質とは？」

前山裕司（埼玉県立近代美術館学芸員）
中津川浩章（美術家、アートディレクター）
小澤基弘（画家、埼玉大学教育学部教授）
酒井道久（彫刻家、元埼玉県立大学教授）

障害者アートをめぐる埼玉県独自の取り組みについて、またその可能性について、アーティスト、美術教育の専門家、美術館学芸員がそれぞれの立場から、ときに脱線しながら語り合います。

申込方法

セミナーのご参加には事前のお申込みが必要です。「アートセンター集」ウェブサイトのお申込みフォーム、または電話・FAXにてお申込みください。

<http://artcenter-syu.com>

《申し込み締め切り》

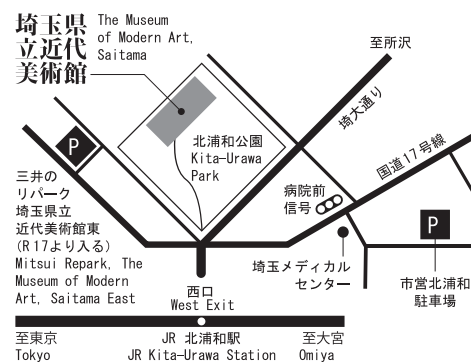
2016年11月30日（水）

定員になり次第締め切らせていただきますので、早めにお申し込みください。なお、定員を超えない場合は当日まで申し込みを受け付けますので、お問い合わせください。

《サポートについて》

車椅子の方、手話通訳が必要な方、その他セミナー参加において必要なサポートがあればお知らせください。

会場



会場：埼玉県立近代美術館 講堂

住所：埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1

TEL：048-824-0111

J 京浜東北線北浦和駅西口より徒歩 3 分
（北浦和公園内）

※駐車スペースがないので、お車でお越しになる場合は予め周辺駐車場をご確認ください。

お問い合わせ / お申込み先

アートセンター集

〒333-0831 埼玉県川口市木曾呂 1445

（社会福祉法人みぬま福祉会 工房集内）

TEL：048-290-7355

FAX：048-290-7356

E-mail：kobo-syu@marble.ocn.ne.jp

URL：http://artcenter-syu.com

FAX 送信用フォーム

FAX：048-290-7356

氏名：

所属団体：

住所：

電話番号：

FAX 番号：

E-mail：